

お客様本位の業務運営に関する取り組み状況

ナティクス・インベストメント・マネージャーズ株式会社（以下、「当社」）は、ナティクス・インベストメント・マネージャーズの日本における営業および運用拠点として、グループの運用会社などの様々な資産運用サービスを日本のお客様に提供しております。

当社は、投資信託や投資一任契約を通じて、お客様の資産運用ニーズにお応えすべく、以下の方針に基づき、平成29年3月に金融庁が公表した「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択しておりますが、同原則採択後の取り組み状況は以下の通りです。

1) お客様の最善の利益の追求

当社は、誠実、公正に業務を行い、お客様との長期的な信頼関係を構築する中で、お客様の資産運用ニーズにお応えするよう努めます。

（取り組み状況）

全社員を対象とする社内研修を実施し、「お客様本位の業務運営」の趣旨と重要性について、周知、徹底に努めております。

2) 利益相反の適切な管理

当社は、ナティクス・グループの一社であり、グループ内の取引等により、お客様との間で利益相反が発生する可能性があります。そのような場合においても法令等に従い利益相反を適切に管理するよう努めます。

（取り組み状況）

社内研修等を通じ役職員への周知、徹底に努めております。

3) 手数料等の明確化

当社は、お客様がご負担する手数料について適切に説明、開示しております。また、お客様がご負担する諸費用等についても適切に説明、開示するよう努めます。

（取り組み状況）

お客様がご負担する手数料、諸費用等については、当社設定の投資信託の商品概要説明書、投資一任契約に係る各種書面などにおいて、分かりやすく明記しております。

4) 重要な情報の分かりやすい提供

当社は、投資対象、投資戦略、投資リスクなどの特性、提供するサービスの内容、手数料や諸費用等の重要な情報について、お客様の誤解がないように適切に説明、開示を行っております。また、運用成績やその要因分析、市場環境などの情報についても提供しております。

(取り組み状況)

お客様が投資をご検討頂いている投資対象資産の属性に応じた固有のリスク、お口座への追加資金のご入金が必要となる可能性などにつき、ご契約、運用の開始に先立って、具体的かつ明確な説明に努めております。また、運用開始後の運用成績やその要因分析、市場環境などを内容とする四半期運用報告用資料についても、図表やグラフなどを効果的に用い、レイアウト、デザイン、フォントを見直すことで内容をより分かりやすいものと致しました。

5) お客様にふさわしいサービスの提供

当社は、お客様の個別の資産運用ニーズをおうかがいした上で、グループの運用会社などと協働し、多様な投資対象や投資戦略の中から商品やサービスをご提案しております。

(取り組み状況)

お客様の資産運用の個別ニーズにお応えすべく、グループの運用会社と協働の上、目標運用リターン、リスク許容度、コスト、運用開始時期などを勘案した運用ガイドラインや運用スキームを提案するよう努めております。

6) 役職員に対する適切な動機づけの枠組み等

当社の全役職員は、高い倫理観と責任感を持つプロフェッショナルとしてお客様の最善の利益を追求することの重要性を理解しております。また、コンプライアンス研修の受講とコンプライアンス・マニュアルとコード・オブ・エシックス遵守の宣誓を毎年実施しております。

(取り組み状況)

今年度においても、全社員が社内研修を受講し、コンプライアンス・マニュアルとコード・オブ・エシックス遵守を宣誓致しました。また、コード・オブ・コンダクト、情報セキュリティなどのグローバル・ベースでのeラーニング・トレーニングを実施致しました。